

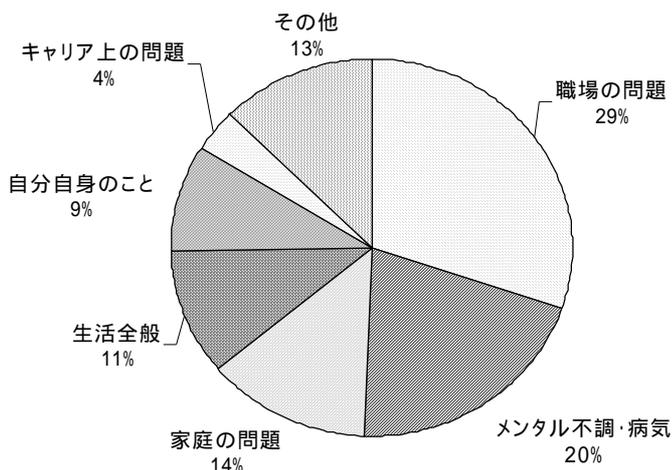
**世界自殺予防デー(9月10日)、自殺予防週間にあわせて
「働く人の電話相談室」実施中
職場の問題でもっとも多い「人間関係の悩み」**

社団法人日本産業カウンセラー協会

社団法人日本産業カウンセラー協会と日本労働組合総連合会(以下:連合)が、自殺予防週間にあわせて全国で実施している、「働く人の電話相談室」(9月10日~16日)では、開始2日間で、222件の相談が寄せられ、職場の問題、特に「人間関係の悩み」が多くなっています。

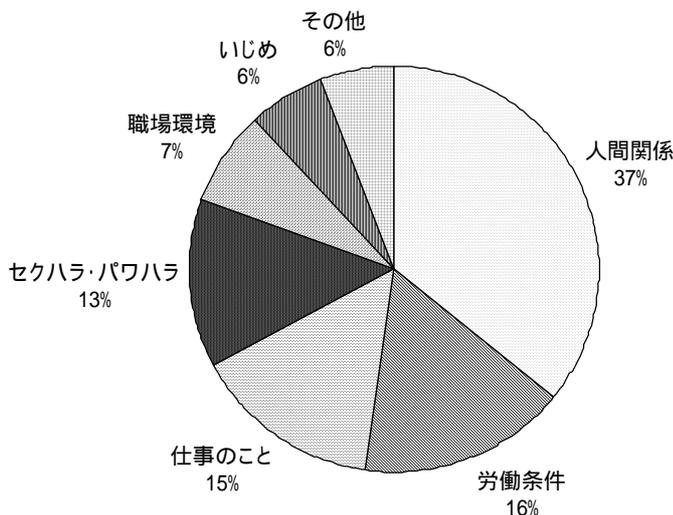
「職場の問題」が全体の3割

「働く人の電話相談室」は、職場・家庭・生活など、「働く人」の多様な悩みに対応していますが、「職場の問題」に関する相談がもっとも多く、開始2日間の集計では全体の3割を占めています。



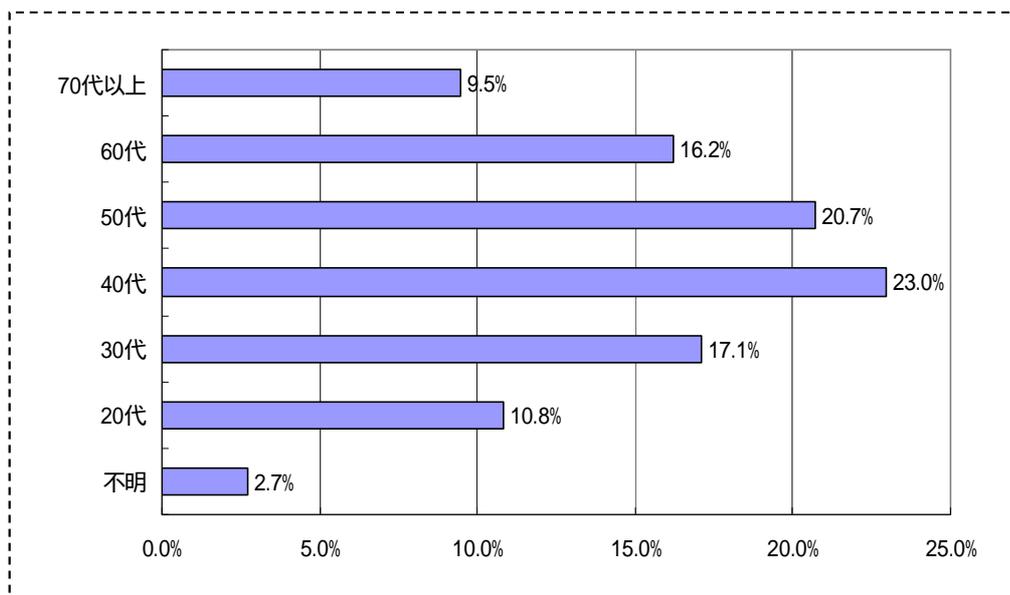
職場でもっとも多い「人間関係の悩み」

「職場の問題」の内容として、「人間関係の悩み」がもっとも多く37%、次いで「労働条件」(16%)、「仕事のこと」(15%)と続きます。



40代、50代の相談者が多め

世代別では40代、50代の相談者が多めです。本人からの相談に加え、家族や同僚からの相談者もいます。



実施日時：9月10日（月）～16日（日） 10:00～20:00

受付電話番号：0570-007-707

- * （社）日本産業カウンセラー協会の全国13支部で、産業カウンセラーが相談に応じています。
- * ナビダイヤルにより、お近くの地域の支部に電話につながります。
- * 働く上での様々な悩みに対応しており、必要な場合には専門機関を紹介します。
- * 相談料は無料ですが、通話料金はかかります。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

社団法人日本産業カウンセラー協会事業部 阿部 TEL:03-3438-4568

(株)P&I：富樫 / 大原 TEL:03-5689-0445 FAX:03-5689-0455

E-mail: press-s@prinfo.co.jp